

平成30年度女子中高生の理系進路選択支援プログラム 「中高生理工系進学応援シンポジウム」及び「リケジョサイエンス合宿」 中高生参加者事後アンケート調査結果（概要版）

開催日時：平成 30年 8月 20日（月）12時 00分～

主催：茨城県・筑波大学

シンポジウム参加者：130名（中学生 34名、高校生 96名）

回答者：127名（中学生 35名、高校生 92名）

➤ シンポジウムに参加したことをきっかけに、参加前と比べ進路選択において悩みや不安が減少する傾向が示されました

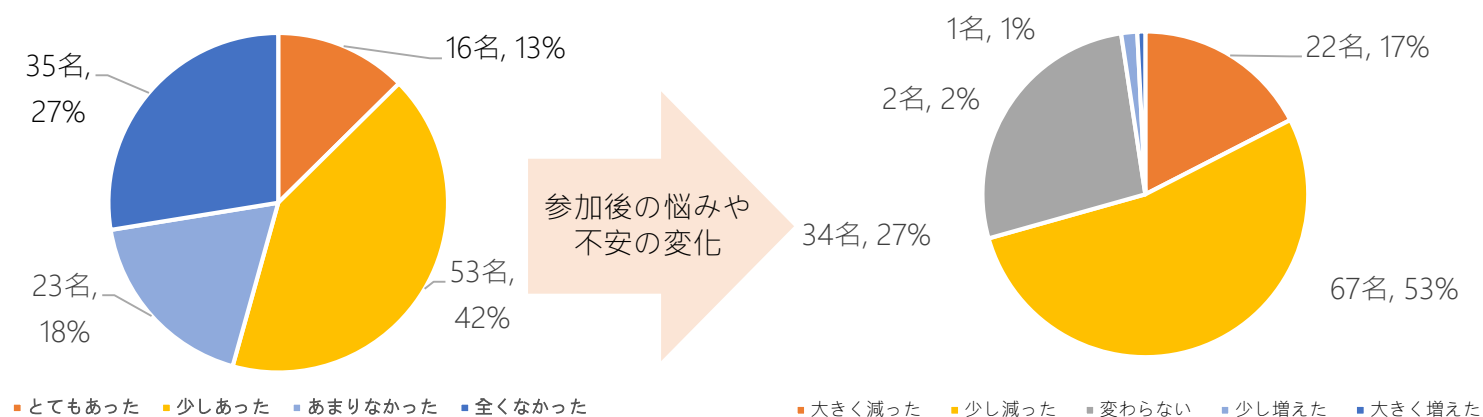


図1. シンポジウムに参加する以前は、理系・文系を選択するうえで悩みや不安がありましたか？

図2. シンポジウムに参加後、悩みや不安の解消しましたか？

- ✓ 理科以外にもたくさんのことに取り組んでいたことを聞いて、迷っているのはわたしだけじゃないのだと安心しました
- ✓ 私は理系に興味がありつつも数学が苦手なことが悩みでしたが、苦手でも大丈夫とアドバイスをいただいて安心しました
- ✓ 理系に進むのかそれとも別の所に進むのかをきめるのが大学でもいいということが聞いて良かった
- ✓ 理系の職業のイメージが具体的になかったので、色々な人の話を聞いて良かったです
- ✓ 大学で研究する事と企業で研究する事の差を知れて良かったです

➤ シンポジウムへの参加をきっかけに理系分野や科学技術について関心を高め、進路選択や将来への参考とすることができました

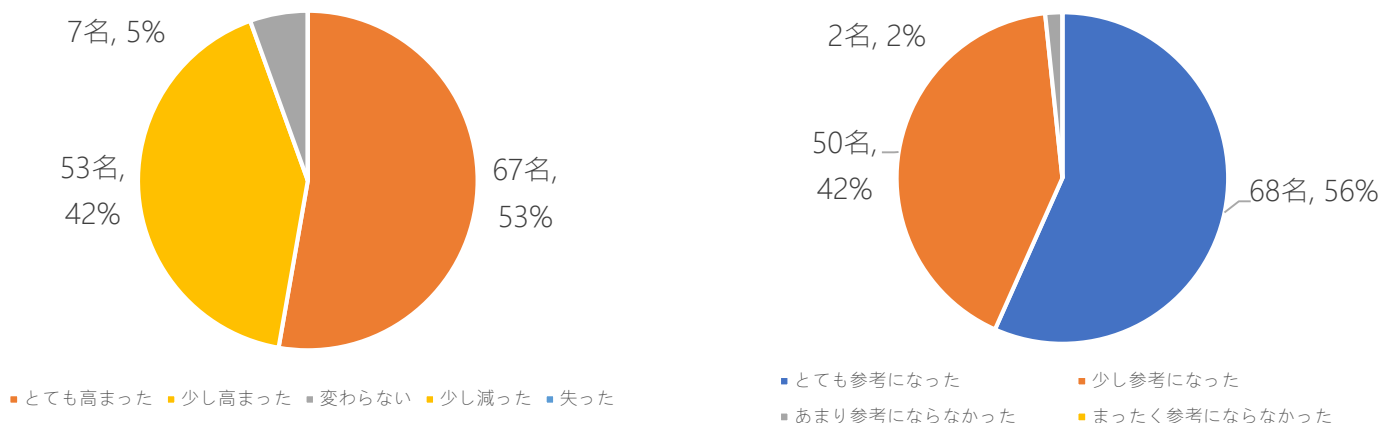


図3. シンポジウムに参加したことで理系分野や科学技術についての関心が高まりましたか？

図4. シンポジウムへの参加は進路選択に参考になりましたか？

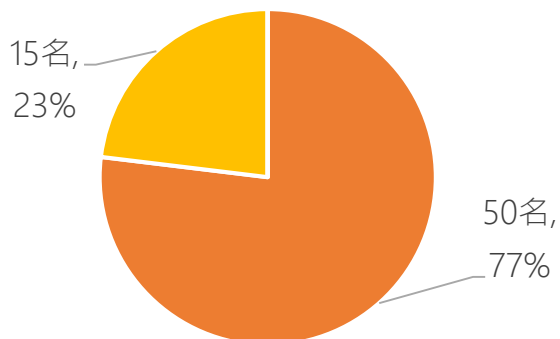
- ✓ 親から聞く話だけでは、よく分からない就活の事や仕事内容など細かい所まで聞いてとても面白かったです
- ✓ 今まで「教師になりたい」という事しか見えておらず研究なんて関係ないと思っていましたが、今回お話を聞いて、とても興味が深まりました。ラウンドテーブルでお話を聞いて、企業に就職するという選択肢が自分の中で増えました
- ✓ 今から職業などを限定しなくても、就職してから大学に戻ったりすることもできる。育休などしても仕事に復帰できる
- ✓ 沢山の選択肢の中から1つ選ぶ（進路・夢）のにその方法を知ることができました

リケジョサイエンス合宿

開催日時：平成 30年 8月 20日（月）12時 00分～ 8月 22日（水）12時

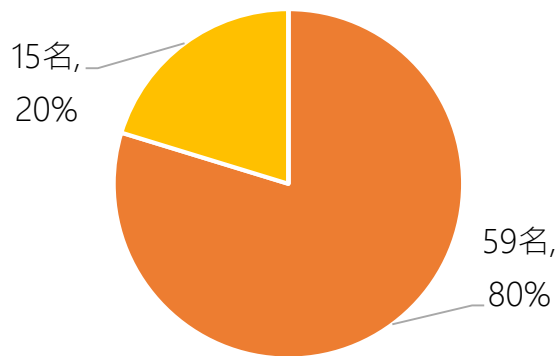
参加者数 79名（中学生 33名、高校生 46名）回答者数 76名（中学生 33名、高校生 43名）

➤ 筑波大学で最先端のサイエンス実験を体験したことで、高い満足度と理系分野への関心の高まりが示されました



■ とても高まった ■ 少し高まった ■ 変わらない ■ 少し減った ■ 失った

図5. リケジョサイエンス合宿に参加したことで理系分野や科学技術についての関心が高まりましたか？

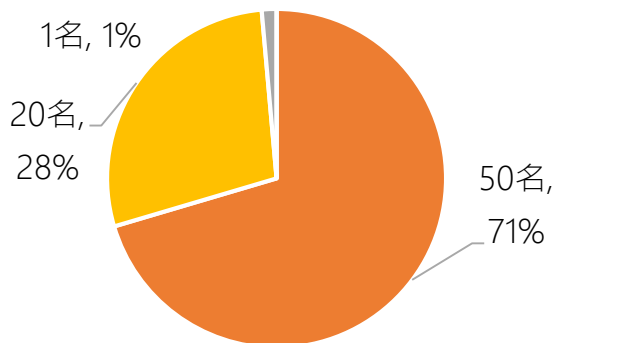


■ とても満足できた ■ 満足できた
■ あまり満足できなかった ■ まったく満足できなかった

図5. リケジョサイエンス合宿は満足できましたか？

- ✓ オープンキャンパスで研究室の中に入れてもらって話を聞いたことはあったけど、マウスの解剖の見学や実験は初めてだったのでとても楽しかった
- ✓ 色々な学部を知れたり物理の楽しさをあらためて知れた。理科が好きになれた
- ✓ 理系って楽しいという事を、実験や大学生との交流を通してあらためて感じた。実験はこれからの授業だけでなく、生活にも役立つものばかりでとても参考になりました

➤ ほぼ全ての参加者が進路選択や将来の参考になったと回答しました



■ とても参考になった ■ 少し参考になった
■ あまり参考にならなかった ■ まったく参考にならなかった

図5. リケジョサイエンス合宿は進路選択や将来の参考になりましたか？

- ✓ 大学の方や研究者の方々が、「今は（中高生の間）自分の好きなことをやっていれば大丈夫」といっていたのでとても驚き印象に残りました。文系に進もうかと思っていたが、色々な人の話を聞き、もう少し考えてから決めようと思った
- ✓ 多くの分野の年の人と話すことができとても面白かったです。自分にとって大きなプラスになりました
- ✓ 勉強の仕方やラボの雰囲気をおしえてもらい進路が決まった
- ✓ 筑波大学に行きたいと思いました

編集後記

今年度は北海道や宮崎県を含めた全国から参加者が集まりました。また、約半数（48%）が茨城県内からの参加者でした。「研究学園都市」という特色あるつくばの地で、最先端の研究技術や実際に活躍する理工系の女性研究者とふれあうことで、理系分野の魅力をより感じてもらうことができたと感じました

作成

筑波大学ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター



TEL: 029-853-8504 FAX: 0290853-8505

E-mail: diversity@un.tsukuba.ac.jp URL: http://diversity.tsukuba.ac.jp